


ちよつと自慢の公民館活動

	市町名	松山市
	公民館名	八坂公民館
		地区館
	連絡先(Tel)	089-921-2231
ホームページアドレス	http://www.matsuyama-people.jp/04/yasaka.html	

事業分野	A	事業名	ホタル育成事業
趣旨・目的	地域のネットワークづくり事業として、八坂のホタルを復活させたいと平成4年にホタルボランティア部を発足し、活動を始めた。		
対象	地区住民	参加人数	約300名

〈事業内容〉

(1) 概要

〈具体的な活動〉

- 年3回、ホタルが生息する河川(ホタルの里・約200m)の清掃・除草作業を行います。
- 看板を取り付け、「ホタル生息の場所である」ことを知らせて、環境保全に協力を求めています。
- 愛媛県が行っている「愛・リバーサポーター」へ平成19年から加入して、参加協力をしています。
- 「ホタルの家」で、7月上旬から翌年の3月まで幼虫を育て、川へ放流しています。
- ホタル鑑賞会は、毎年のホタルが飛び始める5月下旬に開催しています。
- 観賞会后、ホタルの成虫を捕獲して卵をとり、孵化させて幼虫飼育の準備を行います。
- ホタルの幼虫飼育は、部員が当番制で行っています。

(2) 日程等

令和元年度の「ホタル観賞会」は5月25日(日)に行われました。例年同様多くの方にご参加いただき、体育館でのスライドを使ったホタルの勉強会やPTAによる「とべないホタル」の読み聞かせのあと、校庭では花火を楽しみます。その後「ホタルの里」に移動しホタル観賞を行います。今年も150匹近いホタルが見られ、参加者は近所で見ることのできるホタルの光を大いに楽しんでいました。



【ホタルの里の清掃・除草活動】



【ホタルを知る会の様子】

(3) 成果と課題

- 子どもたちにとって生きた教材として、卵・幼虫・成虫それぞれの段階のホタルに触れることができ、また地域の環境についても興味を持ってもらうことができています。
- ホタルボランティア部の皆さんは、この取り組みが八坂地域の環境保全・環境美化の向上につながるのと同時に、まちなかで見ることができる「八坂のホタル」に大きな愛着をもって、地道な活動を継続してくれています。
- 長年の放流活動により、ここ近年は、自生ホタルが放流ホタルより多い状況となっています。過去には大雨で自生幼虫が全滅しかけた年もあり、環境問題意識をもち続けていくためにも、今後も「八坂のホタル」の保存活動に積極的に取り組んでいくこととしています。